

報道関係各位

2025年7月7日

総合地所株式会社

成田市初 ZEH-M Oriented & 低炭素建築物認定のダブル取得

「ルネ成田サングランデ」7月12日(土)事前案内会開始

総合地所株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：梅津 英司、以下「当社」）は、京成電鉄株式会社と共同で新築分譲マンション「ルネ成田サングランデ」（以下、本物件）の事前案内会を7月12日(土)に開始しますのでお知らせします。

本物件は、千葉県成田市内で初めて※1、省エネ性能を高めたマンションが認証される「ZEH-M Oriented」基準と、二酸化炭素(CO₂)排出の抑制に貢献した建築物が認証される「低炭素建築物認定」の2つを取得しており、環境に配慮した物件となっております。

また本物件はJR成田線(成田駅)・京成本線(京成成田駅)の両駅の最寄りに約12年ぶりに誕生する新築分譲マンションで、住戸は1LDK 60.50 m²～4LDK 87.78 m²(全31タイプ)の多彩なバリエーションを設けたほか、専有部には長谷工グループが独自開発した可動収納ユニット「UGOCLO(ウゴクロ)」を採用しており、多様なライフスタイルにも対応できます。



ルネ成田サングランデの外観完成予想 CG

※1 成田市において「ZEH-M Oriented+低炭素建築物認定」を取得する新築分譲マンションの供給は初となります（対象期間：2013年1月～2024年12月15日までのMRC調査・捕捉に基づく分譲マンションデータ※データ資料：(有)エム・アール・シー 2025年1月号）。

※ 外観完成予想 CG は参考イメージで、外観の細部や植栽は今後変更になる場合がございます。

■成田市初 ZEH-M Oriented & 低炭素建築物※1認定のダブル取得

長谷工グループでは、2022年度から設計に着手する全ての分譲マンション・自社保有賃貸マンションについて、省エネ性能を高めたマンションが認証される「ZEH-M Oriented」基準を満たすための取り組みを進めています。本物件では室内の断熱性向上に取り組んだほか、省エネ性能の高い設備を採用するなど環境に配慮したことで、「ZEH-M Oriented」の省エネ基準として定義されるエネルギー消費量20%の削減を超える、約30%の省エネを実現しました。

「ZEH-M Oriented」基準とは？

強化外皮基準(断熱性能)を満たし、省エネによる一次エネルギー消費量を基準値から20%以上削減を実現したマンションのこと。



——「ZEH-M Oriented」基準を満たしたマンションならではのメリット——

住環境メリット

1年を通して快適な住空間



ヒートショックリスクを低減



経済的メリット

光熱費を低減



また本物件は省エネ性能の向上や再生可能エネルギーの活用、ヒートアイランド対策などにも努めており、CO2排出の抑制に貢献した建築物が認証される「低炭素建築物認定」を受けています。なお、千葉県成田市内で「ZEH-M Oriented」基準と「低炭素建築物認定」の両方を取得したのは本物件が初めてとなります。

※1 低炭素建築物とはCO2排出の軽減対策をしている建築物で、税制面でも控除が受けられます。低炭素建築物は所管行政庁（都道府県、市又は区）によって認定されます。

・低炭素建築物認定基準は下記①～③となります。

- ①省エネ法の省エネ基準に比べ一次エネルギー消費量が20%以上となること
- ②再生可能エネルギー利用設備が設けられていること
- ③その他の低炭素化に資する措置が講じられていること。

■「成田」駅・「京成成田」駅最寄り^{※1}に約 12 年ぶりに誕生

本物件は JR 成田線(成田駅)・京成本線(京成成田駅)の両駅の最寄りに約 12 年ぶりに誕生する物件で、近くの商業施設「イオンタウン成田富里」には徒歩 2 分でアクセスができ、買い物の利便性を実感できます。また本物件から徒歩 5 分の地域には約 1.6 ヘクタールの広さを誇る「栗山公園」があるほか、年間 1,000 万人以上が参拝する「成田山新勝寺」にも徒歩 12 分で訪れるることができます。



イオンタウン成田富里



栗山公園



成田山新勝寺

※1 本物件は 2013 年 3 月以降、JR 成田線(成田駅)・京成本線(京成成田駅)の両駅の徒歩圏内に約 12 年ぶりに誕生する新築分譲マンションになります。

※上記内容は Realnet マンションサマリ調べ(2025 年 1 月時点)。

※掲載情報は 2025 年 3 月現在のものになります

■多彩な全 31 タイプのプランと暮らしを豊かにする設備

本物件では 1LDK 60.50 m²~4LDK 87.78 m²(全 31 タイプ)の多彩なプランバリエーションを設けています。約 77 m²の K タイプ住戸には、長谷工グループが独自開発した可動収納ユニット「UGOCLO(ウゴクロ)」のほか、外出先からでも専用アプリを使用して風呂場の湯沸かしなどができる「IOT 給湯器リモコン」や、食器洗い乾燥機、前かがみにならざにメイクができる「ドレッサーIII」、洗濯機上の空間を有効活用する「スマートランドリー」、食器洗い乾燥機を採用しました。また一部の住戸ではリビング・ダイニングの一體感を実現した新発想の「フレタスキッキン」を取り入れており、暮らしの快適性を追求しました。

K type / 専有面積 : 77.29m²
3 LDK + UGOCLO + WIC
バルコニー面積 : 13.43m ² サービスバルコニー面積 : 3.04m ²



スマートランドリー



食器洗い乾燥機

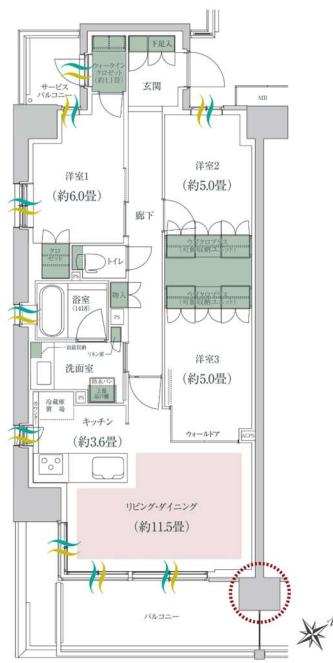


ドレッサーIII



OPEN CLOSE

ウォールドア参考写真



※UGOCLO : ウゴクロ、WIC : ウォークインクロゼット

※掲載図面は計画段階のものであり、変更となる場合がございます。予めご了承ください。



X **Takara standard** 共同開発

新発想のキッチン

「フレタスキッチン」採用

キッチン前面の壁をなくし、
リビング・ダイニングとの一体感を演出

薄型のレンジフードを採用し
開放的な空間に

調理のしやすさにこだわった
フルフラットワークスペース

素材にこだわり
お手入れのしやすさや収納力にも配慮



フレタスキッチン 参考写真

■全住戸の約9割に可動収納ユニット「UGOCLO（ウゴクロ）」を採用

本物件では、1LDK～4LDK の119戸に長谷工グループが独自開発した可動収納ユニット「UGOCLO Plus（ウゴクロ プラス）」（2列可動）、「UGOCLO S（ウゴクロ エス）」（1列可動）、「UGOCLO Half（ウゴクロ ハーフ）」（1列可動・通り抜け可）を採用しています。子供の成長などライフスタイルの変化に応じての広さを変更したり、テレワークスペースにしたりと空間の自由度を高めることができます。



UGOCLO の使用イメージイラスト

■長谷工グループの新しい管理サービス「smooth-e（スマージー）」を導入

本物件では理事会を設置しない「外部管理者方式」を採用し、デジタル技術を活用した新しいマンション管理サービス「smooth-e（スマージー）」を導入します。従来の理事会方式では居住者の中から理事を選出し運営に携わりますが、「smooth-e」では株式会社長谷工コミュニティ（本社：東京都港区、代表取締役社長：高木 丈彦）が管理者となり、居住者に代わって日常管理など専門的な業務を行います。居住者はパソコンやスマートフォンを使って気軽にマンション管理に関わることができます。



「smooth-e」概念図

※注1 従来は区分所有者の「理事長」が担当します。

■現地・モデルルーム案内図



■全体概要

所在地	千葉県成田市東町 132 番 3、132 番 11、157 番 26、158 番 10 の各一部 (地番)
交通	JR 成田線「成田」駅まで徒歩 12 分 京成本線「京成成田」駅まで徒歩 10 分 ※一部私有地を通ります
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 10 階建て
竣工時期	2027 年 1 月 (予定)
入居時期	2027 年 2 月 (予定)
敷地面積	4,368.77 m ²
総戸数	119 戸
間取り	1LDK + S(納戸)～4LDK
専有面積	60.50 m ² ～87.78 m ²
販売価格	未定
事業主	総合地所株式会社、京成電鉄株式会社
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
公式サイト	https://www.sgr-sumai.jp/mansion/r-narita119/